入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の６の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

令和２年　２月１２日

東広島市長　髙垣 廣徳

１　入札に付する事項

（１）	物品・委託役務の名称	令和２年度東広島北部学校給食センター自動ドア（一般用）保守点検業務
（２）	物品・委託役務管理番号	13310063
（３）	物品委託役務内容	東広島北部学校給食センターの自動ドア（一般用）の保守点検を行うもの。
（４）	納入・履行期間	令和２年　４月　１日から令和３年　３月３１日まで
（５）	納入・履行（就業）場所	東広島北部学校給食センター
（６）	予定価格	非公表
（７）	最低制限価格	なし
（８）	入札方式	一般競争入札
（９）	入札区分	紙入札
(10)	使用する契約約款	業務委託契約約款（役務の提供を受けるもの）
(11)	契約種別	総価契約
(12)	収入印紙	要

２　競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	平成29年1月1日～平成32年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	設備点検＞自動ドア<日常>点検
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店または営業所を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	令和元年8月26日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

３　その他の入札条件

(1)東広島市建築物維持管理（その他業務）共通標準事項を適用する。

4　日程等

手続き等		期間・期日等	場所・留意事項
ア	公告日	令和２年　２月１２日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「６問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ	仕様書及び見本等閲覧期間	令和２年　２月１２日～ 令和２年　３月　６日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無：　無
ウ	同等品確認期間 (物品の買入れ及び借入れに限る)		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成２１年東広島市告示第８３号。以下「入札心得」という。）別記様式第２号（第４条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ　質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ	同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ	質問書提出期間	令和２年　２月１２日～ 令和２年　２月１９日 (午前 8時30分～午後 5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成２１年東広島市告示第８３号）別記様式第１号（第４条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 教育委員会学校教育部　東広島北部学校給食センター 東広島市福富町久芳４３６１番地１ 電話番号　082-430-1112　　／ファックス番号　082-435-3330 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ	回答書閲覧期間	令和２年　２月２５日～ 令和２年　３月　６日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ	入札期間	令和２年　３月　４日～ 令和２年　３月　５日 (午前 8時30分～午後 5時15分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町８番２９号（本庁本館４階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク	開札日時	令和２年　３月　６日 午前１１時４０分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町８番２９号　本庁本館４階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（１回目）を実施するものとする。再度の入札（１回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（１回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（１回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（２回目）を行う。 再度の入札は、２回目まで行う。

5　資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

（１）提出書類

書類の区分		提出書類（◯印）	備考
ア	入札参加資格要件確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ	入札参加資格要件総括表		
ウ	誓約書		
エ	配置予定技術者届出書		
オ	履行実績確認表		
カ	履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ	法令等による登録等を確認するための資料		
ク	その他		

（２）提出部数は、１部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。
（３）提出期限
（４）提出先　　「６　問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。
（５）その他
入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。
資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。
資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。
資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6　問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課　物品役務係
東広島市西条栄町８番２９号（本庁本館４階）
電話番号　　０８２－４２０－０９３０
ファックス番号　０８２－４３１－００７７

令和２年度東広島北部学校給食センター自動ドア（一般用）保守点検業務仕様書

１　業務名
令和２年度東広島北部学校給食センター自動ドア（一般用）保守点検業務

２　履行場所
東広島北部学校給食センター

３　履行期間
令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで

４　保守対象装置
次の別紙１及び別紙２のとおり。
別紙１「自動ドア装置設置明細表」
別紙２「自動ドア装置設置位置図等詳細」

５　点検項目と技術調整内容
（１）ドア・サッシ部
ア　ドアの変形
イ　ガイドレール内の異物
ウ　ドアと無目、中間方立、枠、ガイドレール、床面の隙間
エ　下振れ止めのねじれ
オ　全閉時の上下の隙間
カ　ステッカーの確認
キ　異音
（２）懸架部
ア　吊戸車の汚れ、摩耗
イ　吊戸車の締結、損傷
ウ　ハンガーレールの汚れ、摩耗
エ　ハンガーレールの締結、損傷
オ　ドアストッパーの締結、損傷
（３）動力部・作力部
ア　異音
イ　エンジンの締結
ウ　防振ゴムの変形
エ　駆動プーリーの締結
オ　ベルトの摩耗、損傷張り、締結
カ　ベルトの摩耗、損傷

キ　駆動モーターの出力

（４）制御装置

ア　開き速度

イ　閉まり速度

ウ　開き保持時間

エ　クッション作用

オ　制御装置の締結

カ　センサーの検出面範囲

キ　センサーの検出面範囲締結

ク　補助光線スイッチの作動

ケ　補助光線スイッチの締結

コ　タッチスイッチの作動

サ　タッチスイッチの締結

（５）電気回路

ア　電線の支持、接続

イ　電源・電圧（ＡＣ１００Ｖ）

ウ　絶縁抵抗（ＡＣ１００Ｖ及び電動機回路）

エ　総合動作（通常開閉動作・反転動作）

（６）その他

ア　オートロック装置の作動

イ　入出力信号の確認

ウ　システム動作の確認

エ　その他必要と認める点検、調整

６　届出報告等事項

（１）点検結果に基づく点検報告書を、点検実施月末日までに提出する。

（２）点検、修理等により、部品交換等の必要があると認めたときは、「９　費用負担」の内容に基づき対処するものとする。

７　定期点検回数

点検は６月、９月、１２月、３月に１回ずつ計４回行うこととし、点検日については協議のうえ決定する。

８　業務の実施

（１）業務の実施に際しては、センターの業務又はその他の業務に支障のないよう、日程調整し行うものとする。

（２）学校給食調理場であることを充分認識し、特に衛生管理面に配慮すること。

（３）調理場に入場する際は、規定の衣服及び履物を持参し着用すること。

（４）故障等異常時には、直ちに正常な状態に復旧及び整備すること。

９　費用負担

（１）次に掲げる費用については、受注者の負担とする。

①保 守 点 検 業 務	□保守点検作業 □緊急対応に伴う出張（9:00～16:00）
②消　耗　部　品	□吊車（戸車）・吊元金具 □ベルト類（Ｖベルト・タイミングベルト） □フレ止メ
③主　要　部　品	□プーリー（従動・ﾓｰﾀｰ用） □光線センサー（無目付型センサー） □タッチスイッチ □補助光電センサー □制御器

（２）スパイラルシャッター及びエアシャッターの交換部品に係る費用については、本仕様に含まない。

（３）取替更新に伴う次に掲げる装置一式に係る費用については、本仕様に含まない。

・ガイドレール

・モーター

・ハンガーレール不良が認められた場合

・メーカーの部品保管期間が超過し、当該部品の入手が不可能な場合

10　除外作業

次の事項は、本契約に定める保守点検作業及び受注者の費用負担の対象から除外する。

（１）事故、不注意、誤用、指定以外の使用電源（電圧）によって生じた故障

（２）風水害、地震等の天変地異、政治的若しくは社会的騒乱、不可抗力による機器の損傷又は故障の修理

（３）受注者又は受注者の指定業者以外による改造、移設、修理が行われたために発生した故障の修理

（４）サッシ、ドア本体、ガラス、ガイドレール、ドア付属品（鍵錠等）の損傷や故障の修理

（５）経年劣化、使用材質の自然特性及び使用環境による故障の修理

（６）受注者が書面等により注意喚起したにもかかわらず、発注者が承認しなかった事項に起因する故障の修理

（７）前各号に定めるもののほか、受注者の責めに帰することができない理由による故障の修理

11　委託料の支払い

（１）本業務は、部分払金を次のとおり請求できるものとする。

履行区分	支払金額	支払種別
４月～　６月　履行分	円	部分払（部分引渡し）
７月～　９月　履行分	円	部分払（部分引渡し）
１０月～１２月　履行分	円	部分払（部分引渡し）
１月～　３月　履行分	円	完了払

（２）部分払金を請求しようとするときは、当該履行区分の履行報告を行っていなければならない。

12　その他

（１）修理、取替における部品、装置（一式）は適正な技術的性能、品質、安全性を確保するために、設置メーカーの推奨部品を使用するものとする。

（２）保守点検の適用範囲、保守業務責任者、保守計画、業務内容、点検回数、点検項目と判定基準等は、三和シャッター工業株式会社の保守点検項目に基づくものとする。

（３）開閉頻度の高さ及び故障した場合に給食提供に与える影響の大きさを考慮し、保守点検に当たっては、設置メーカーの指定する専用の点検器具を使用して行うものとする。

13　問い合わせ先（発注担当課）

東広島市教育委員会　学校教育部　東広島北部学校給食センター　業務係

電　話　（082）430-1112

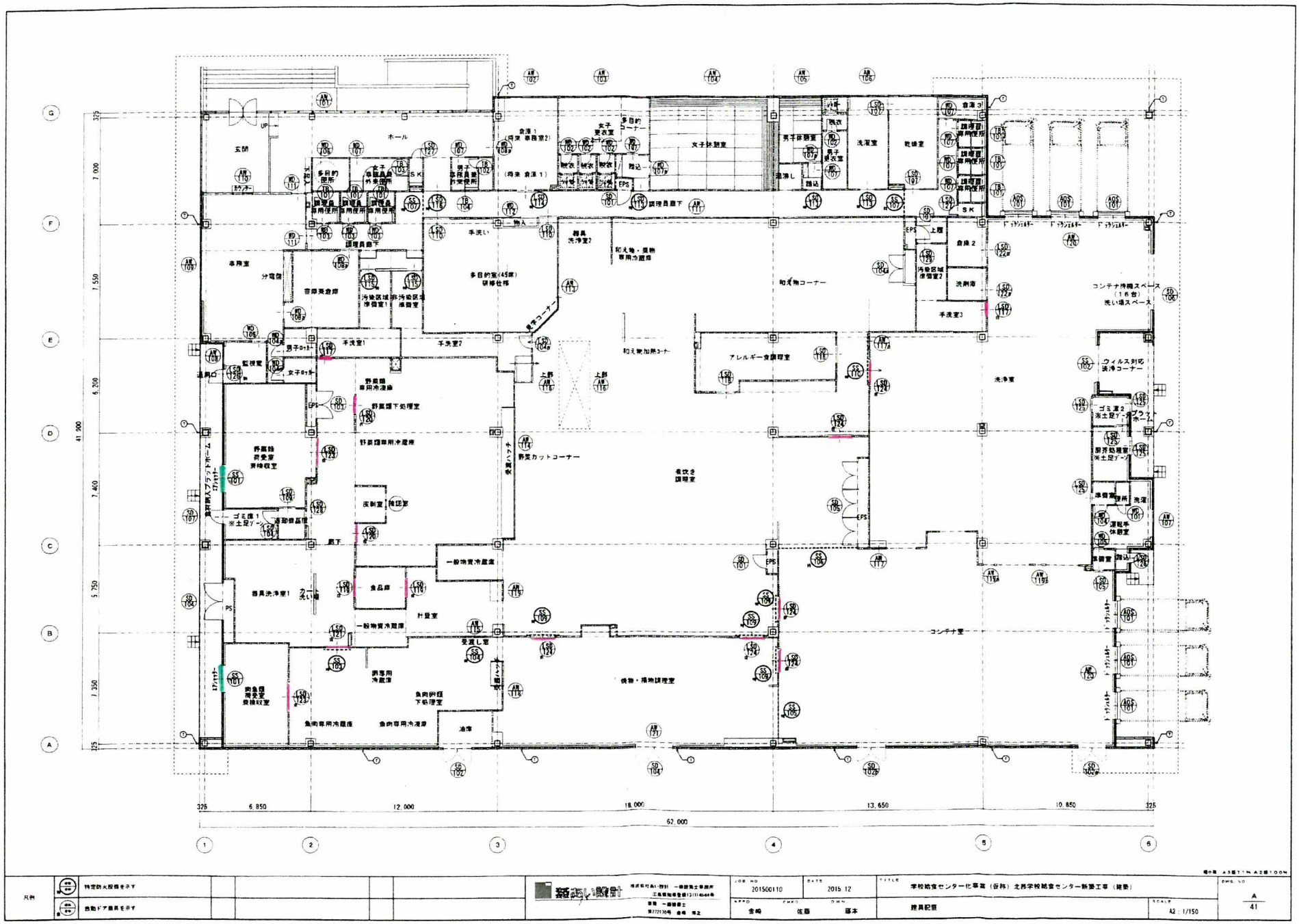
ＦＡＸ　（082）435-3330

別紙１　自動ドア装置設置明細表

符　号	設置箇所	自動ドア方式（仕様）　　（型式）	数
LSD-117	①手洗室１ ②手洗室３	軽量鋼製片引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ） 軽量鋼製片引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ）	１ １
LSD-119	①食品庫	軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ）	２
LSD-120	①野菜類下処理室	軽量鋼製片引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ）	２
LSD-121	①魚肉卵類下処理室	軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ）	１
LSD-123	①廊下 ②魚肉卵類下処理室	軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ） 軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ）	１ １
LSD-124	①洗浄室 ②コンテナ室 ③煮炊き調理室 ④焼物・揚物調理室	軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ） 軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ） 軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ） 軽量鋼製両引き戸 （Ｍ－３３０ＳＲ）	１ ２ １ ２
SS-101	①野菜類荷受室兼検収室 ②肉魚類荷受室兼検収室	スチール製高速シャッター ＋エアシャッター スチール製高速シャッター ＋エアシャッター	１ １
		合計数量　　１７か所	

三和シャッター製

別紙２



凡例	特定防火設備を示す						
	自動ドア扉具を示す						

株式会社A・D・設計 一級建築士事務所 広島県知事登録(3)(1)4544号	JOB NO 201500110	DATE 2015.12	TITLE 学校給食センター化事業（仮称）北部学校給食センター新築工事（建築）			DWG NO A 41
登録 一級建築士 第772130号 金崎 博之	APPD 金崎	CHKD 佐藤	DWN 藤本	建具配置	SCALE A2：1/150	

符号・名称	LSD 113 特 軽量鋼製片引き戸	LSD 114 特 軽量鋼製片引き戸	LSD 115 特 軽量鋼製片引き戸	LSD 116 特 軽量鋼製片引き戸	LSD 117 自 軽量鋼製片引き戸	LSD 118 軽量鋼製片引き戸
概要・寸法	特定防火設備（常閉） 400 150 400 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 800 150 参考認定番号 EA-0273	特定防火設備（常閉） 425 150 425 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 850 150 参考認定番号 EA-0273	特定防火設備（常閉） 450 150 450 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 900 150 参考認定番号 EA-0273	特定防火設備（常閉） 600 150 600 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 1,200 150 参考認定番号 EA-0273	自動扉 400 150 400 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 800 150	150 / 600 600 / 200 150 / 850 150 / 1,100 / 2,100 / ▼FL / 1,200 150 SUSプレート
数量	3	1	2	1	2	2
場所	調理員廊下	調理員廊下	汚染区域準備室1 非汚染区域受取室	調理員廊下	手洗室1、手洗室2	アルバイト食調理室(2)
枠見込 仕上	178 SOP	178 SOP	190 SOP	178 SOP	245 SOP	212 SOP
建具見込 仕上	40 SOP	40 SOP	40 SOP	40 B	40 F	40 SOP
硝子	耐熱ガラス t5.0	耐熱ガラス t5.0	耐熱ガラス t5.0	耐熱ガラス t5.0	FL t5.0	FL t5.0
錠	E	B	E		F	F
金物	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付、ストッパーレス	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付、ストッパーレス	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付、ストッパーレス	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付、ストッパーレス	エンジン一式、非常時開錠装置、HACCPレールカバー 廻込引手、付属金物一式	押棒、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付、ストッパーレス、HACCPレールカバー
枠～くつずり						
備考	L5－1	L5－1	L5－1	L5－1	L3－1　無目センサー	L3－1

符号・名称	LSD 119 自 軽量鋼製両引き戸	LSD 120 自 軽量鋼製片引き戸	LSD 121 自 軽量鋼製両引き戸	LSD 122a 自 軽量鋼製片引き戸 自動エンジンなし（手動）	LSD 123 自 軽量鋼製両引き戸	LSD 124 自 軽量鋼製両引き戸
概要・寸法	自動扉 250 150 250 / 200 150 / 850 150 / 2,100 / ▼FL / 1,000 150 SUSプレート	自動扉 600 150 600 / 200 150 / 850 150 / 2,100 / ▼FL / 1,200 150 SUSプレート	自動扉 400 150 400 / 200 150 / 850 150 / 2,100 / ▼FL / 1,800 150 SUSプレート	自動扉 475 150 475 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / 900 / ▼FL / 950 150	自動扉 500 150 500 / 200 150 / 850 150 / 2,100 / ▼FL / 1,750(2,000) 150 SUSプレート ()内寸法は廻下を表す	自動扉 400 150 400 / 200 150 / 850 150 / 2,100 / ▼FL / 150 1,600 150 SUSプレート
数量	2	2	1	2	2	5
場所	食品庫	野菜類下処理室	魚肉卵類下処理室	洗浄室(2)	廻下・魚肉卵類下処理室	洗浄室、コンテナ室(2) 果物類下処理室、野菜・海藻調理室(2)
枠見込 仕上	245 SOP	245 SOP	305 SOP	212 SOP	245 SOP	245 SOP
建具見込 仕上	40 SOP	40 SOP	40 SOP	40 SOP	40 SOP	40 SOP
硝子	FL t5.0	FL t5.0	FL t5.0	FL t5.0	FL t5.0	FL t5.0
錠	E	E	E	E	E	E
金物	エンジン一式、非常時開錠装置、 廻込引手、付属金物一式	エンジン一式、非常時開錠装置、 廻込引手、付属金物一式	エンジン一式、非常時開錠装置、 廻込引手、付属金物一式	エンジン一式、非常時開錠装置、HACCPレールカバー 廻込引手、付属金物一式	エンジン一式、非常時開錠装置、 廻込引手、付属金物一式	エンジン一式、非常時開錠装置、 廻込引手、付属金物一式
枠～くつずり						
備考	L3－1　無目センサー	L3－1　無目センサー	L3－1　無目センサー	L3－1	L3－1　無目センサー	L3－1　無目センサー

符号・名称	LSD 125 軽量鋼製片引き戸	LSD 126 軽量鋼製片開き戸	LSD 127 軽量鋼製片開き戸	LSD 128 軽量鋼製片引き戸	LSD 129 軽量鋼製片引き戸
概要・寸法	400 150 400 / 200 150 / 900 150 / 900 / 2,100 / ▼FL / W 150 ガラリPL高さ W=900（ゴミ置2～プラットホーム） W=900（厨介処理室～プラットホーム） W=984（厨介処理室～ゴミ置2） W=1,000（ゴミ置2～洗浄室） W=1,000（運転手休憩室～洗浄室） ※HACCPレールカバー（外部は除く） ゴミ置2～プラットホーム 厨介処理室～プラットホーム	※監視室は防火設備（随閉） 325 150 325 / 2,100 / 900 150 / ▼FL / 800 認定番号 建告第1360号	225 150 225 / 2,100 / 900 / ▼FL / 600	425 150 425 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 850 150	450 150 450 / 200 150 / 900 150 / 2,100 / ▼FL / 900 150
数量	5	2	2	1	1
場所	プラットホーム(2)、ゴミ置2(2) 運転手休憩室	監視室、運転手休憩室	SK	廻下	汚染区域準備室2
枠見込 仕上	259 SOP	180 B-2	118 SOP	130 SOP	190 SOP
建具見込 仕上	40 SOP	- -	40 SOP	40 SOP	40 SOP
硝子	FL t4.0 AG	WF t6.8	AG	FL t5.0	FL t5.0
錠	ゴミ置2(1) E B その他 B	B	E	B	E
金物	押棒、シリンダー錠、付属金物一式 HACCPレールカバー、被覆機構付	ドアクローザー、戸当、レバーハンドル(シリンダー錠) ピボットヒンジ、付属金物一式	ケースハンドル、付属金物一式	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 被覆機構付
枠～くつずり					
備考	L3－1	L1－5	L1－2	L5－1	L3－1

建具凡例

STD：ステンレス製扉	CW：カーテンウォール	GS：ガラススクリーン	
SD：スチール製扉	STS：ステンレス製シャッター	SDW：スライディングウォール	
LSD：特殊スチール製扉	SS：スチール製シャッター	SP：スチールパーテーション	
AD：アルミ製扉	SO：スチール製オーバースライダー	TB：トメンブース	
TGD：強化ガラス製扉	AO：アルミ製オーバースライダー	SB：シャワーブース	
WD：木製扉	STG：ステンレス製ガラリ	S+3：ステンレス製3方枠	
STW：ステンレス製窓	SG：スチール製ガラリ	S3：スチール製3方枠	
SW：スチール製窓	AG：アルミ製ガラリ	A3：アルミ製3方枠	
AW：アルミ製窓	WG：木製ガラリ	HL：ステンレスヘアライン仕上	
TW：強化ガラス製窓	AS：アルミ製網戸	DR：ステンレスダル仕上	
WW：木製窓	WS：木製網戸	ML：ステンレス鏡面仕上	
	FF：畳		

建具ガラス凡例

FL：透明板ガラス			
F：型板ガラス			
WP：網入り型板ガラス			
WF：網入り型板ガラス			
HG：熱線吸収板ガラス			
MG：熱線反射板ガラス			
TG：強化ガラス（透明）			
TFG：強化ガラス（型板）			
DG：化粧板ガラス			
GB：ガラスブロック			
A：空気層			
PG：低放射防火ガラス			
FTG：耐熱強化ガラス			

建具記号凡例

一般建具	
防火設備	
防火設備（遮煙性能を有する）	
特定防火設備	
自動ドア	

建具基準値

【開閉動作機構】
・外部建具はオンピア鋼板とする
・枠内カルシウムペイント 2回塗
【一般事項】
・外部建具、ガラスは全て強度計算書提出のこと。
・サッシのトロ詰めモルタルは、無機材を使用する。
・建具金物は全て真鍮製品のこと。
・引手、鍵手、枠、調整の指値は現場による他寸法、半開閉にて決定する。
・窓の仕様については、現場監理者と協議の上調整する。
・建具金物は原則としステンレス製とし、各部には適時的な金物を一式取付けること。（公共建築工事標準仕様書参照）
・窓用のパックセット64mm以上とする。
・枠が外壁と接触または出ている場合の上枠部材には水流しを設ける。

【開閉動作】
・外部に面するガラリには、赤錆し・水垂れ・結露防止網設置とする。
・枠材との間にはシールを施す。
・ネオプレンゴムは原料として4種とする。
・外部建具は全て網戸を設置する。
・ハンガードアは全て埋蔵閉止とする。
・レバーハンドル、視覚障害の高さは FL＋900 程度とする。
・廻開建具、横手開き開放開閉のみで有効900程度とする。
・丁番は特記なきかぎりステンレス製とし、3枚用とする。
・横手開きのCは両開とも設置する
【アルミ製建具】
・アルミ製縦枠は、樹脂アングルビース付きとする。
・網戸は、ステンレス製とする

【シーリング】
・建具廻り　MS－2（変成シリコン系）
・ガラス受け　SR－1（シリコン系）
【シャッター】
・箱枠はBOXはSUS製、扉材（面材）、埋込型とする。
【被覆】
・移動オペレーターは特記なき限りFL＋1100を標準は置
・ワンプッシュ式、完全密ペイ式（ハンドルレバータイプ）とし設置する。
・開放角度45°以上とする
・移動機付受のクレセント、カムラッチハンドルの取り付け高さは FL＋930～1,500とする

建具設置方法凡例

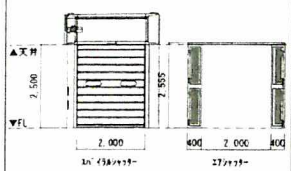
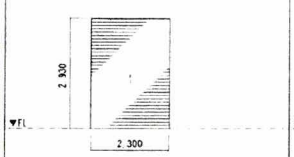
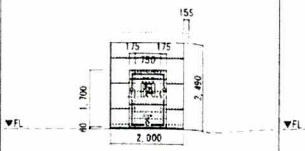
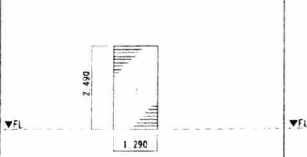
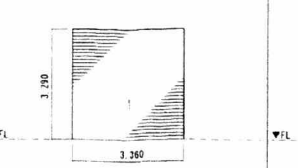
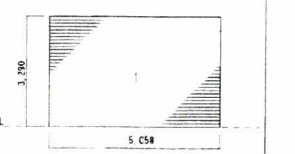
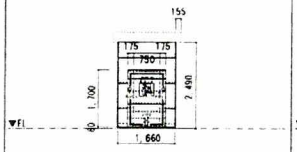
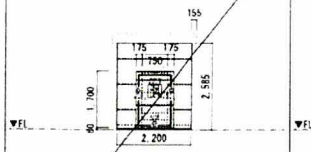
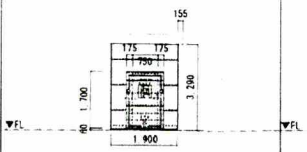
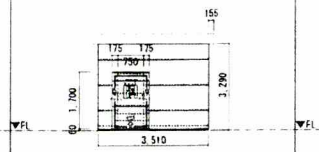
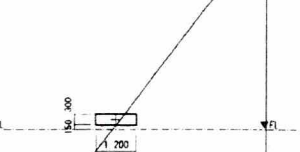
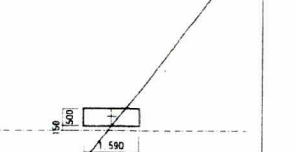
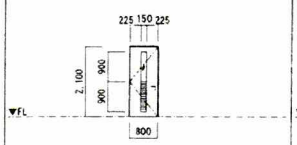
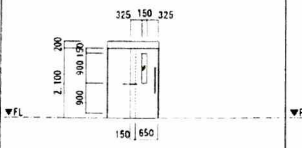
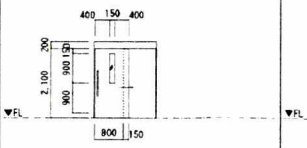
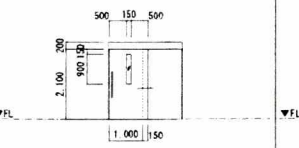
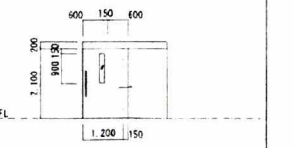
A	B	C
壁	壁 ﾓﾙﾀﾙ	壁 なし
○－○	○－△	○－×
D	**E**	**F**
ﾓﾙﾀﾙ なし	なし なし	ﾓﾙﾀﾙ ﾓﾙﾀﾙ
△－×	×－×	△－△
G	**H**	
ﾓﾙﾀﾙ なし	点検口 ﾓﾙﾀﾙ	
○－×	○－△	

縮小率　A3版71%　A2版100%

NOTE
寸法（　）内数字は建具個数を示す。
SUSプレートは受注はしないこととする。

株式会社あい設計　一級建築士事務所
工事監理者登録13(1)第5441号
埼玉　一級建築士
第72130号　吉岡　隆之

JOB NO	DATE	TITLE	DWG NO
201500110	2015.12	学校給食センター化事業（仮称）北群学校給食センター新築工事（建築）	A / 45
APPD 金崎 / CHKD 佐藤	DWN 藤本	建具表（4）	SCALE A2：1/100

符号・名称	SS 101 スチール製高速シャッター・エアシャッター	SS 102 スチール製特殊シャッター	SS 103 電動シートシャッター	SS 104 スチール製シャッター	SS 105 スチール製重量シャッター	SS 106 スチール製重量シャッター
姿図・寸法			防火防煙シャッター（常閉）  参考認定番号：EA-0190	防火防煙シャッター（常閉）  認定番号：建告第1369号	防火防煙シャッター（常閉）  認定番号：建告第1369号	防火防煙シャッター（常閉）  認定番号：建告第1369号
数量 場所	2 野菜類前処理室 / 肉魚類前処理室	1 洗浄室	1 魚肉卸類下処理室	1 魚肉卸類下処理室	1 コンテナ室	1 コンテナ室
枠見込 仕上 / 建具見込 仕上	270 - / - -	270 - / - -	30 SOP / -	45 SOP / アクリルシリコン樹脂	45 SOP / アクリルシリコン樹脂	45 SOP / アクリルシリコン樹脂
硝子 釉	スラット t1.2（オーバーラップ） / G	スラット t0.8 / G	スラット t1.6 / E	スラット t1.6 / E	スラット t1.6 / E	スラット t1.6 / E
金物	付属金物一式、三方枠（鋼鈑アクリル焼付）、障害物感知装置	付属金物一式、三方枠（鋼鈑アクリル焼付）	不燃シート、付属金物一式、障害物感知装置	付属金物一式、三方枠（鋼鈑アクリル焼付）、障害物感知装置	付属金物一式、三方枠（鋼鈑アクリル焼付）、障害物感知装置	付属金物一式、三方枠（鋼鈑アクリル焼付）、障害物感知装置
枠一（つぎ） 備考	S 2 3 / SUS製床見切アングル 座板SUS304t2.0	S 2 3 / 手動式、SUS製床見切アングル 座板SUS304t2.0、サイドシール	- / 煙感連動	S 2 3 / SUS製床見切アングル 座板SUS304t2.0、煙感連動	S 2 3 / SUS製床見切アングル 座板SUS304t2.0、煙感連動	S 2 3 / SUS製床見切アングル 座板SUS304t2.0、煙感連動
符号・名称	SS 107 電動シートシャッター	SS 108 電動シートシャッター	SS 109 電動シートシャッター	SS 110 電動シートシャッター	SSD 101 ステンレス製引き違い戸	SSD 102 ステンレス製引き違い戸
姿図・寸法	防火防煙シャッター（常閉）  参考認定番号：EA-0190	防火防煙シャッター（常閉）  参考認定番号：EA-0190	防火防煙シャッター（常閉）  参考認定番号：EA-0190	防火防煙シャッター（常閉）  参考認定番号：EA-0190		
数量 場所	2 調理員更衣	1 野菜類前処理室	4 調理室（3）/ 煮炊き調理室（1）	1 煮炊き調理室（1）	1 野菜類下処理室	2 魚肉卸下処理室 / 焼物・揚物調理室
枠見込 仕上 / 建具見込 仕上	30 SOP / - -	30 SOP / - -	30 SOP / - -	30 SOP / - -	120 SUS7プレート / 40 SUS7プレート	120 SUS7プレート / 40 SUS7プレート
硝子 釉	- / E	- / E	- / E	- / E	- / E	- / E
金物	不燃シート、付属金物一式、障害物感知装置	不燃シート、付属金物一式、障害物感知装置	不燃シート、付属金物一式、障害物感知装置	不燃シート、付属金物一式、障害物感知装置	付属金物一式	付属金物一式
枠一（つぎ） 備考	- / 煙感連動	- / 煙感連動	- / 煙感連動	- / 煙感連動		
符号・名称	LSD 104 軽量鋼製片開き戸	LSD 105 軽量鋼製片引き戸	LSD 107 軽量鋼製片引き戸	LSD 109 軽量鋼製片引き戸	LSD 110 軽量鋼製片引き戸	
姿図・寸法	LSD 104a 窓あり、ガラリなし 					
数量 場所	2 手洗室2、ゴミ庫1	1 コンテナ室	2 厨房室	1 盛付備品庫	2 多目的室	
枠見込 仕上 / 建具見込 仕上	130 SOP / 40 SOP	208 SOP / 40 SOP	241 SOP / 40 SOP	212 SOP / 40 SOP	180 SOP / 40 SOP	
硝子 釉	Ft4.0 AG / E	Ft4.0 / B	Ft4.0 / E	FLt5.0 / B	FLt5.0 / B	
金物	ドアクローザー、戸当、レバーハンドル（シリンダー錠）、ピボットヒンジ、付属金物一式	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 HACCPレールカバー、蝿帯模様付	押棒、半自動制御装置、付属金物一式 HACCPレールカバー、蝿帯模様付	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 HACCPレールカバー、蝿帯模様付	押棒、シリンダー錠、半自動制御装置、付属金物一式 蝿帯模様付	
枠一（つぎ） 備考	L 1 − 2	L 3 − 1	L 3 − 1	L 3 − 1	L 3 − 1	

建具凡例

STD	ステンレス製扉	CW	カーテンウォール	GS	ガラススクリーン
SD	スチール製扉	STS	ステンレス製シャッター	SDW	スライディングウォール
LSD	軽量スチール製扉	SS	スチール製シャッター	SP	スチールパーテーション
AD	アルミ製扉	SD	スチール製オーバースライダー	TB	トイレブース
TGD	強化ガラス製扉	AD	アルミ製オーバースライダー	SB	シャワーブース
WD	木製扉	STG	ステンレス製ガラリ	Ss3	ステンレス製3方枠
STW	ステンレス製窓	SG	スチール製ガラリ	S3	スチール製3方枠
SW	スチール製窓	AG	アルミ製ガラリ	A3	アルミ製3方枠
AW	アルミ製窓	WG	木製ガラリ	HL	ステンレスヘアライン仕上
TW	強化ガラス製窓	AS	アルミ製額縁	GR	ステンレスダル仕上
WW	木製窓	WS	木製額縁	ML	ステンレス鏡面仕上
		FF	棚		

窓ガラス凡例

FL	透明板ガラス
F	型板ガラス
MP	網入り型板ガラス
WF	網入り型板ガラス
HG	熱線吸収板ガラス
MG	熱線反射板ガラス
TG	強化ガラス（透明）
TFG	強化ガラス（型板）
LDG	化粧板ガラス
GB	ガラスブロック
A	空気層
PG	低放射板入ガラス
FTG	耐熱強化ガラス

建具番号凡例

- 一般扉
- 防火設備
- 防火設備（遮炎性能を有する）
- 特定防火設備
- 自動ドア

建具共通事項

【鋼製建具共通】
- 外部に面するガラリには、水垂し・水抜き・SUS製防虫網設置とする。
- 建具との間にはシールを施す。
- ネオプレーンゴムは原則とし4周とする。
- 外部建具は全て敷居等を設置する。
- ハンガードアは全て施錠防止付とする。
- レバーハンドル、錠玉等の高さはFL＋900程度とする。
- 自動金扉、電子障害用は錠前のみ下枠等900程度とする。
- T型は特記しなかぎりステンレス製とし、3枚丸とする。
- 鍵子扉のDCは両面とも設置する

【アルミ製建具】
- アルミ額縁切れは、内壁アンダルーピース付きとする。
- 網戸は、ステンレス製とする

【鋼製建具】
- 外部に面するガラリには、水垂し・水抜き・SUS製防虫網設置とする。
- 建具との間にはシールを施す。
- ネオプレーンゴムは原則とし4周とする。
- 外部建具は全て敷居等を設置する。
- ハンガードアは全て施錠防止付とする。
- レバーハンドル、錠玉等の高さはFL＋900程度とする。
- 自動金扉、電子障害用は錠前のみ下枠等900程度とする。
- 丸型は特記しなかぎりステンレス製とし、3枚丸とする。
- 鍵子扉のDCは両面とも設置する

【アルミ製建具】
- アルミ額縁切れは、内壁アンダルーピース付きとする。
- 網戸は、ステンレス製とする

【シーリング】
- 建具廻り　MS−2（変成シリコン系）
- ガラス受け　SR−1（シリコン系）

【シャッター】
- 操作BOXはSUS製、扉付（開付）、埋込型とする。

【押棒類】
- 押棒オペレーターは特記なき限りFL＋1100を標準位置
- ワンプッシュ式、完全開メイ式（ハンドルー体タイプ）とし設置する。
- 開放角度45°以上とする
- 押棒検討室のクレセント　カムラッチハンドルの取り付け寸法は FL=800〜1500とする

建具記号凡例

A	B	C
扉	扉（ルーバー）	扉（なし）
○−○	○−△	○−×
D	**E**	**F**
ガラス（なし）	（なし）（なし）	ガラス（ルーバー）
△−×	×−×	△−△
G	**H**	
つまみ（なし）	扉面積（ルーバー）	
○−×	○−△	

縮尺率　A3版7.1%　A2版100%

NOTE
室名（　）内数字は建具個数を示す。

嘉藤い設計	JOB NO 201500110	DATE 2015.12	TITLE 学校給食センター化事業（仮称）北部学校給食センター新築工事（建築）	DWG NO A / 44
建築士事務所 あい設計 一級建築士 嘉藤	APPD 宮崎	CHKD 佐藤	DWN 藤本	建具表（3）
五島市知名町宮田121番1 TEL0959-72-3144				SCALE A2 1/100
登録 一級建築士 第272110号 宮崎 博之				